

ウォーキング

マナー守るう

2001

上田 篤（鳥取市鹿野町本市、67歳）

ウォーキング上級者指導者研修会が奈良で開催された。今回はマナーについて話し合つた。ウォーキングマナーフルカ条では、①やあおはよう、明るいあいさつさわやかに②信号であわてず焦らず待つ余裕③広がるな、参加者だけの道じやない④自分のごみ、自分の

責任持ち帰り⑤歩かせて、いただく土地に感謝してーである。しかし守れない人もおり、苦情が生じる。対策として指導者の能力アップ、事前調査、計画の見直しなどが討議された。参加者に五カ条を守つてもらえるか、もっと徹底できなかいかを検討した。

テレビのマラソンなどの中継で、給水所でコップを捨てる、つばを吐く、ふりふりで走る選手などを見かけるが、ウォーキングでも勘違いする者がいるようだ。ウォークは時間も着順もなく、マナーを守つて楽しく歩くこと。指導者も努力しているが、参加者もマナ

ーを守つてほしい。「歩かなければ歩けなくななる。歩けなければ寝たままになる」。楽しく歩きましょう。